

# 地域防災

## 自主防災会組織とは…

災害による被害の軽減を図ることを目的に組織された住民の自主運営による防災組織です。東浦町では、現在16の自主防災会が組織されています。

東浦町の自主防災会一覧		
森岡自主防災会	東ヶ丘自治会自主防災会	午池自治会自主防災会
森岡台自主防災会	石浜東地区自主防災会	南ヶ丘自主防災会
緒川地区自主防災会	石浜中自主防災会	生路地区自主防災会
緒川西部地区自主防災会	東浦県営住宅自治会自主防災会	藤江地区自主防災会
緒川新田地区自主防災会	衣浦台自主防災会	
東浦葵ノ荘団地自主防災会	平池台自主防災会	

## 自主防災会の役割

### ■ 平常時

- 防災知識の普及・啓発  
講習会や防災イベントを通じて、正しい防災知識を住民に伝える
- 防災訓練  
安否確認訓練・消火訓練・AED取扱訓練・炊き出し訓練・間仕切りの組み立て訓練など
- 資機材管理  
地区の防災倉庫にある資機材管理のほか、消火器や資機材ホース格納箱など、消火関係機材の確認も行う

### ■ 災害時

- 安否確認
- 要配慮者・避難行動要支援者の避難誘導
- 救出、救護
- 初期消火
- 情報の収集・伝達
- 避難所の開設・運営等

## 自主防災会活動への参加

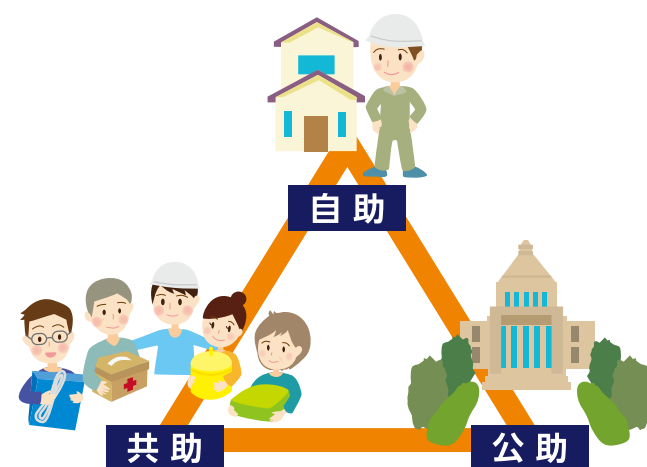
災害時、「公助」として、東浦町をはじめとする防災関係機関が対応を行います。

しかし、この公助だけでは、大きな災害対応には限界があります。

大規模災害が発生した場合、「自分の身は自分で守ろう（自助）」という一人だけの力にも限界があります。

いざというときには、隣近所の人々が力を合わせて地域を守るように（共助）日頃から積極的に自主防災会活動へ参加しましょう。

また、東浦町が開催する防災リーダー養成講座や災害ボランティアコーディネーター養成講座等に参加し、正しい知識を身につけ、一緒に災害に強いまちをつくりましょう。



## 地域ぐるみで災害時要配慮者を守ろう

### ■ 要配慮者・避難行動要支援者の避難について

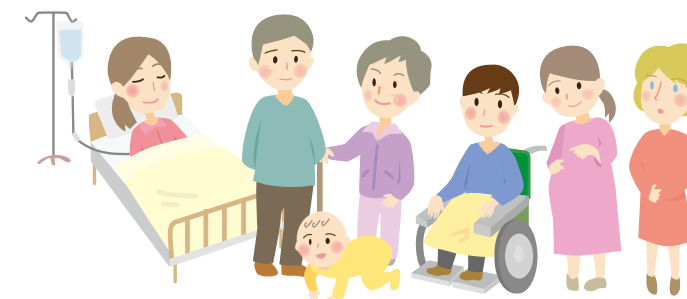
高齢者や障がい者、乳幼児、外国人など、災害時に特に配慮を要する方を「要配慮者」といい、要配慮者の方で災害発生時に自分で避難することが難しく、避難行動をとることに支援が必要とされる方を「避難行動要支援者」と呼びます。

災害時の際は、隣近所で声を掛け合い、迅速に避難を行いましょう。

また、避難誘導など移動の際は、段差が少ない経路を選び、避難行動要支援者のペースに合わせて誘導しましょう。

### 要配慮者・避難行動要支援者

- 高齢者
- 妊産婦
- 児童・乳幼児
- 日本語の理解が十分でない外国人
- 観光客
- 負傷者
- 視覚障がい者
- 聴覚・言語障がい者
- など



### ■ 避難行動要支援者名簿の登録

東浦町では、避難支援を必要とする方を事前に把握するため、避難行動要支援者名簿を作成しています。

◆ 避難行動要支援者



## 要配慮者支援のために避難所で必要なこと

要配慮者が必要とする支援は、状況によって様々です。どのような支援が必要なのか確かめながら、思いやりのある心で接しましょう。

- ◆ 支援を求めることをためらう人もいます。どのような支援が必要か、優しく声をかけましょう。
- ◆ トイレや出入り口に近い場所を確保するなど、避難所内の移動が少なく済むように配慮しましょう。
- ◆ 簡単な言葉を心がけ、筆談や手話、ゆっくり話すなど、要配慮者に応じた方法で情報を伝えましょう。
- ◆ アレルギーや病気による食事の制限に配慮しましょう。
- ◆ 宗教や文化の違いを理解し、尊重しましょう。
- ◆ ヘルプマークを身につけた方を見かけた場合は、どのような支援が必要か、優しく声をかけましょう。

